

EARTH CUBE

型式	サイズ(mm)	最大処理 (m ³ /日)	本体重量 (kg)
EQ-50 (*)	D 1,000 x W 1,000 x H 1,000	0.3	900
EQ-100	D 1,600 x W 1,400 x H 1,500	0.7	1,200
EQ-150	D 2,610 x W 1,950 x H 2,490	1.5	2,600
EQ-220	D 2,910 x W 2,680 x H 2,780	2.2	3,700

比重計算: 廃プラ = 0.35、木くず = 0.55、紙くず = 0.17、繊維くず = 0.12、ゴムくず = 0.52、汚泥 = 1.10、動植物残渣 = 0.80、動物の死体 = 1.00、
感染性産業廃棄物 = 0.30

処 理 量: 投入する有機物で処理時間が変わります。連続処理の場合は最大処理の 75%投入となります。

ご 注 意: 仕様は予告なく変更する事があります。(*)は開発中です。



アースキューブの見える化「遠隔制御で安心安全」

- アースキューブの見える化(遠隔監視)
- 温度管理の閾値設定により外部へ接点信号を出力
- 自動監視システムへ接続
- 制 御 機 能: 磁化空気流入量制御
- モ ニ タ ー 方 式: Wi-Fi や LAN による遠隔監視及びローカルモニター
- モ ニ タ ー 機 能: 炉内温度、炉外温度、有機物重量をスマートフォンで確認・操作

アースキューブの見える化「駆けつけサービスで安心」

- 総合警備保障株式会社(ALSOK)との協業して安心・安全のサポートを行います



東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター

- 生産技術研究所附属災害対策トレーニングセンター(DMTC)
自治体の防災担当者に向けて「座学」と「実地」のスクーリングを実施
受講者が各自治体に戻り災害対策の観点からECを導入・推進するためのプロジェクトでもある



株式会社サスティナブルテクノロジー

本 社 東京都中央区八丁堀三丁目 16-7
岡村ビル2F

Tel: 03-6262-8591

工 場 静岡県浜松市東区有玉南町 1518

URL : www.sus-tech.co.jp/

販売特約店



アールゼロワン株式会社

横浜市西区みなとみらい2-2-1

横浜ランドマークタワー20F

URL : <https://www.r-01.co.jp>

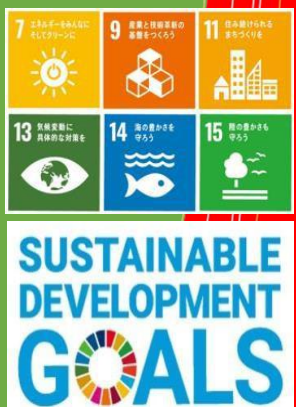
E-mail : info@r-01.co.jp

TEL : 045-277-3799



株式会社サスティナブルテクノロジー

Sustainable Technorogy Co., Ltd.



- アースキューブ は「磁流式低温分解装置」として特許を取得しております。
- 改良のため、予告なしに製品の的外観、仕様を変更する場合があります。予めご了承ください。

A202205

「アースキューブ」は熱分解装置で 世界のゴミ問題を解決します！

EARTH CUBE とは

従来の焼却炉のゴミ処理機とは全く異なったシステム（磁性体流熱分解）の有機物処理機です。地球環境の保護にも大きく貢献します。



主な特徴

- 無燃料で分解
- 有機物を無機灰やセラミックス灰に変換
- 二酸化炭素の排出量は10%未満
- ダイオキシンは殆ど排出しません
- 圧縮比率は最大1/300
- 副産物はセラミックパウダーと酢液
- 稼働しながらメンテナンスが可能
- 小型・自立で設置が簡単（移動も簡単）
- 維持費が安い：電気水道代2万～3万円/月程度
- 焼却炉でないため交代制勤務の必要がない

・医療廃棄物
・プラスチック
・一般ゴミ等

分別
必要無し
破碎は必要



無燃料

ダイオキシン 極微量※
=CO₂= 排出 10%未満
化学反応で分解（空気の磁気化）

＝火・煙＝
出しません

※ゴミを焼却しないため、ダイオキシンは極微量。

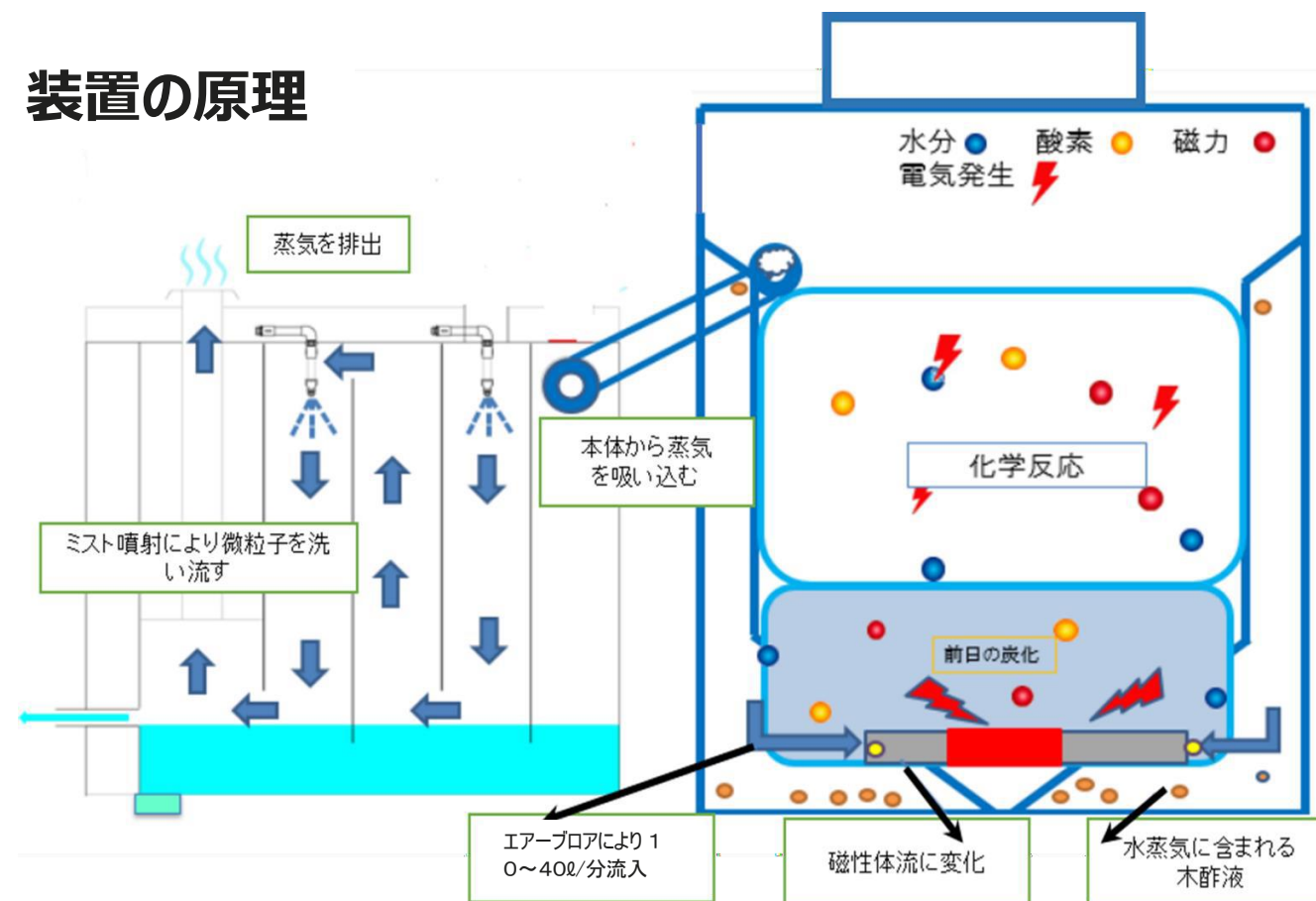
1/300 のサイズ

酢液
+
灰

※再利用可能



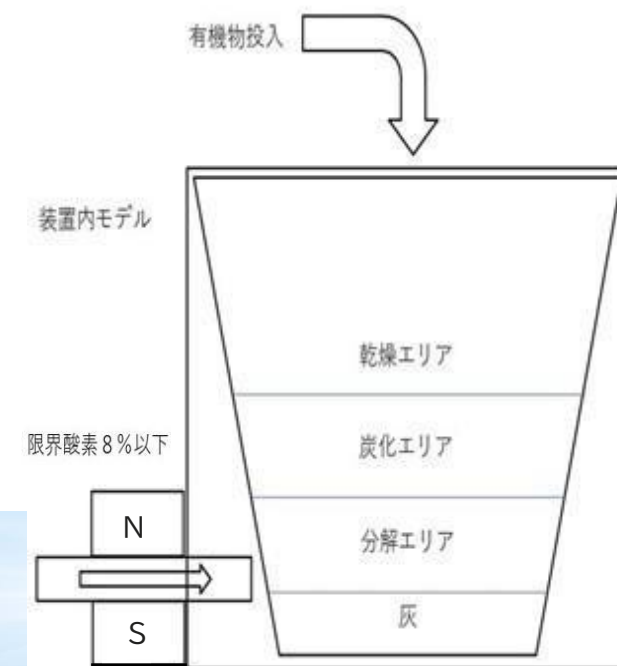
装置の原理



※より効率の良い分解・排出を行うため 50 mm以下に破碎、含水量を70%以下で投入

焼却炉とアースキューブの比較

	焼却炉の場合	熱分解装置の場合
都道府県申請	初回140,000	協議のみ
光熱費	40,000/月	25,000/月
設置面積	坪単位で必要	駐車場1.5個分
毎年の検査	年1回検査報告・立入検査	不要（県によりダイオキシン必要）
燃料費	30万/月	なし
燃焼率	1/50	1/200～1/300
最終灰処理	埋立地までの運搬	畑の肥料として再利用可能（成分検査次第）
1日の作業時間	時間毎の見回り	1回の作業約2時間
ダイオキシン	厳重な装備が必要	極微小
年間経費合計	408万円+初回14万円	30万円（ダイオキシン検査別）



すべての有機物を減容し排出します